



明るい小矢部
 No. 186
 2015年 2月号
 発行
 日本共産党
 小矢部市委員会
 小矢部市七社 245
 砂田喜昭
 TEL 67-4322
 FAX 67-4842
 日本共産党発行
 赤旗
 日刊●月3497円
 日曜版●月 823円

少人数学級拡充、米価下落対策を

日本共産党が政府交渉 砂田市議も参加

昨年末の総選挙で21議席へ躍進した日本共産党は早速1月22日、藤野やすふみ衆院議員比例・北陸信越ブロック、井上さとし参院議員とともに、



富山県内の住民要求を持って政府交渉を申しました。
 原発防災対策について発言する砂田市議=1月22日、参議院議員会館B102会議室

総選挙

日本共産党が21議席へ躍進

昨年12月14日投票で行われた総選挙で、日本共産党は606万票、21議席を獲得し、議席が2.6倍に躍進したのは共産党だけでした。民意をゆがめ、大政党内虚構の多数議席を与える小選挙区制で、自民・公明政権は議席の上では多数を占めました。自民党の有権者比の得票率はわずか17%です。

砂田市議も参加し、①少人数学級の拡充・少なくとも小学3、4年生まで35人以下学級とすること、②米価下落対策、③介護制度の充実・介護報酬削減をやめ介護従事者の待遇改善をはかること、④原子力防災訓練の改善と原発再稼働を認めないことなどを要望しました。

政党助成金 廃止を

署名運動を呼びかけ

日本共産党は通常国会開会日冒頭の1月26日、衆議院に「政党助成金廃止法案」を提出しました。
 20年前に「政治改革」などと偽って導入した小選挙区制と政党助成金が日本の政治を堕落させ、国民の声が国会に反映しなくなりました。
 政党助成金はこの20年間で6311億円もばらまかれ、受け取った政党は43あります。そのうち33党は消えてしまいました。国会議員が5人集まれば政党助成金ももらえると、年末から新年にかけて政党助成金目当てに、理念も政策もない離合集散が繰り返されています。浅ましい限りです。

願 請 「年金下がって とても心配！」

賛成は砂田市議だけ

12月議会で「消費税が上がると、年金が下がって、この先とても心配」との声を国に届けてほしいと、全日本年金者組合富山県本部から出された請願が審議されました。これに賛成したのは日本共産党の砂田市議だけです。

税金を払わない 巨大企業



ソフトバンクは788億円の経常利益を上げながら、納税額はわずか78億円のわずかに、なんと500万円(税金を払わない巨大企業)文春新書、富岡幸雄元政府税制調査会特別委員写真集。
 これを正せば、日本には立派に高齢化社会を支える経済力はある。」

ひろば

「イスラム国」を名乗るテロ集団が日本人2人を拘束、一人を殺害したとのニュースは私たちが震撼させた。私にも立て続けに電話で「ひどい、許せん」との声が寄せられた。「自爆テロは、昔の特攻隊みたいなもんだ」とこんな声も耳にした。どんな事情があろうと、テロは絶対に許せない▼ある方は「安倍首相がこの中東へ出かけて『イスラム国』との戦いを支援するために2億ドル提供すると発言したから、こんな事態になったのではないか。君たちは安倍の責任を問題にしないのか」と。「私もそう思う、だが今は人の命を第一に政府は全力をつくせと迫るべきだと思ふ」と答えたが、なかなかかみ合わなかった▼週刊ポスト2月6日号は、「新聞テレビが報じない内幕スcoop・安倍は『イスラム国テロ』に『俺はツイている』とほくそ笑んだ」と安倍の責任に言及した。安倍首相も1月25日のNHK番組でこの事件を口実に「海外で戦争できる国づくり」推進のため安保法制整備や空爆後方支援を否定しなかった▼安倍政権の暴走に多くの国民が心配し、怒っている。社会保障削減・残業代ゼロ、生涯派遣で格差拡大、TPPで農業や医療破壊、原発再稼働、沖縄県民の審判を無視し反対住民を怪我させてまで米軍新基地建設にしゃにむに突き進む。これと対決し反撃していくことは当然だ▼「人質救出に政府はあらゆる外交努力を」と迫るとともに、どこまで紛れて事件を口実に、政府は安保法制整備推進に頭を使うなといいたい。